



受験生の9月は 後悔と共に始まった!

●耳に痛い人が多いだろう。「夏休みを後悔している人いるか?」と質問すると、高3でも半数以上が手を挙げる。まさに9月は後悔で始まったのだ。因みに高3全員の勉強時間を平均すると、一日9~10時間というところ(授業を入れて)。後悔の理由は様々だが、「やらない科目があった。」「もう少しやれたはず。」「毎日2~3時間ムダにした。」という人が多い。

●さて「9」を他の数字に変えれば、「10月は(11月は、12月は……)後悔で始まった。」となる。そして、同じやり方、同じ心構えで過していけば、また「後悔で始まる10月」「後悔で始まる11月」を迎えることになる。結果として、実現可能な志望校合格というキミの目標は、残念ながら遠のくことになる。いいのかい?ほんとにそれでいいのかい?キミが自分で遠ざけるのだよ。

●もし、「このままではダメだ。」と心から思っているなら、今日から、これを読んでいるこの瞬間から変わらなければならない。ではどうするか?

●まず「夏休みのふがいなさは自分が自分で分の意思で選択したのだ。」ということ認める

こと。そして、昨日も、一昨日も、今日も同じ自分の意思で選択しているのだ。他のせいにしてはいけない。

●また「嫌いだから」を理由にしてもいけない。キミに、入試が合わせてくれるのではなく、キミが入試に合わせなければ

ならない。「嫌い」なことをやらなければならない事情には少しは同情するが、年内あと100日ぐらい。やるのかやらないのか。やるしかないだろう!



●では、具体的にどうするか?答えは次の通り。

①指示されたことを指示されたやり方で、とにかく続けること。結果は1ヶ月ではでない。3ヶ月ぐらいはかかるのが普通。やめてはいけない。歯をくいしばって続けること。

②「秋から冬にかけて大きく伸びる」という真実。これを信じること。

③志望校で安易な妥協をしない。

④分らないこと、困ったことは講師に相談。頼ることは悪いことではない。頼られるために私達はここにいますし、何より私達も先輩達に助けられて生きてきたのだ。

⑤計画表を作り続けること。一日のエネルギーの半分を使ってもよい。とにかく大事。ちなみに100%達成出来る人はいないからね。70%できれば十分。たてなかつたら、50%もいかな

いよね。
⑥今日からの一日、一時間は全てキミが自分の

意思で決めるということを改めて覚悟すること
●最後に、過去は変えられない。しかし未来は自分で作るのだ。がんばろう。

⑧「親が口うるさい理由」は休載です。(小林(健))

「THE WIND RISES」 「憧れと憧れをぶらわす」

●2013年の夏はあなたにとって、どんな夏

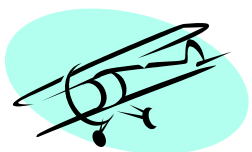
でしたか。勉強に追われた夏(こうあつてもらいたいが……)部活に熱中した夏。あまり記憶に残っていない夏。恋をした夏。遊びに遊んだ夏。人それぞれ、いろいろな夏があったと思います。自分が思い描いた夏が終わった後の「憧れの自分」になれていますか。私の話で恐縮ですが、教室以外で思い出にあるこの夏は中学時代の同窓会や新社会人の時に仕事を分かち合った同僚たちとお酒を味わう会といった過去を共に過ごし、「憧れ」た友人たちとの再会多き夏でした。そうした友人たちと過ごすことは興奮を通り越し、時間も忘れて、話にのめり込む自分がいることに気付かされます。私が【憧れ】る人物は勉強ができるとか、運動神経が優れているではなく、何か自分の目の前に無我夢中で全力を傾ける人です。

●またそれは実在の人物でなく空想上の人物もです。今でもその中学生当時から【憧れ】ている人物は多く、織田信長や坂本竜馬、諸葛孔明、黒田官兵衛、B☆P、W☆S、司馬遼太郎、宮

本輝、エリッククラプトン。現実に存在するわけではない2次元の人物ですが、『ワ〇〇〇』の主人公のMDRや『S☆D』の仙〇&藤〇、原作者M☆Pの『R二世』(私の知っているT先生もかなりの崇拜者です。)他にもヤンFIIエイク、DALI、ゴーギャン、バスケットボールの神様M・Jそして祖父。まだまだ名前があがるのですが……このくらいにしておきます。

●先日、そうした【憧れ】を抱く人物のひとりに関するショッキングな出来事が日本中を駆け巡りました。数多くの話題作を世間に輩出してきたその映画監督がこの夏の作品を最後に引退するという。とても残念であると同時に「本当にありがたいございました」という感謝の気持ちでいっぱいです。私はこの映画監督の作品を心から愛する者であり、尊敬かつ【憧れ】ているからです。(創学舎の講師や事務の方の中にも多くのファンがいるそうです。特に柏教室に……)私もこの映画監督が作った劇中の主人公から多くを学ばせていただきました。

●ある時は登場人物PZ1の勇氣を持って前に進む男の姿に、またある時は普段は大好き、いい加減な男に見えるようで実は義理人情に厚く、行動には男の潔い覚悟と情熱、哀愁を漂わせるR三世の背中に、そして今回の作品では夢を抱くの難しい時代を自分の夢を信じて、ひたむ



きに忠実に生きる主人公H・Jの姿に自分を重ね合わせています。自分はこうした人間に近づけているのだろうか。こうした人間になりたいという強い【憧れ】を画面やスクリーンを見上げながら、思っていました。あなたと同じ10代の青年がこういうことを書いていました。『私には主人公H・Jのような夢を持っていません。ヒロインNのような覚悟と情熱も持っていません。ただ彼らのように恋をして、仕事をして、精一杯生きていく大人になりたい。それだけは確かです。』この青年にここまで言わせるこの監督の存在はまさに多くの人の【憧れ】といえるでしょう。

●この映画監督、幼少期は体が弱く、運動も全く駄目で、そんな姿を見た母親がある本を手渡す。手塚治の漫画。これを読んだ幼少期の監督は瞬間にその世界観に引きずり込まれ、漫画に携わる仕事をしたいとこの世界に飛び込みます。しかしこの監督が20〜30代の時には全く売れず、映画監督として最後の作品になるであろうと覚悟とあきらめの気持ちの中に臨んだ映画が爆発的な人気を得て、そこからは作品を出せば必ずヒット間違いなしと言われるようになります。ただそのような順風満帆そうな表面きとは裏腹にこの監督は72歳になった今でも作品のこのみを考え、悩み、苦しみ、抗い、歯を食いしばって、日々を送っていたと話されていました。

●なぜそこまでできるのか。監督が言うには『人

を喜ばせたい。架空の人物だろうが、何だろうが、人が人に【憧れ】て生きてもらいたい。その【憧れ】でもらえるような登場人物を描きたい。』というどん底にあったときの忘れぬ感情が今でもあるからだそうです。こういう人と同じ時代を生きていること、そしてその作品を目にするという幸せをもてたことは私にとつて嬉しく、この上ない幸せであると同時に生きることを鼓舞されます。【憧れ】る存在がいることって人が生きる上で大きいなあと……。

●あなたには【憧れ】ている人はいますか？

●時空を超えた存在でも、また身近な人でも【憧れ】た存在を持つてほしいと監督は話していました。実はこの言葉、私も上司からも研修時に言われたことがあって自分自身、考えたことがあります。先ほどの話題にはなかったのですが、私自身普段から、周りに仕事を共にしながら、多くの【憧れ】ている人がいます。お互いの教室をより良くしようという仲間、教室ごとに仕事を補完しあえる同僚、多くの仕事をサポートしてくれる事務の方々に敬意と【憧れ】をもつて仕事ができる自分の境遇にとても感謝しています。もしこの先、自分が【憧れ】た存在には、なることができなかつたけど、今の自分は今までの中で「一番好きだ」と言つて生きていけたら……どんなに美しいことだろう。そしてそういうふう「生きねば。」と思つています。

この映画監督とその作品『THE WIND RISES』に敬意と憧れを込めて。2013年9月 (松尾)

元気なおはよう



「おはよう。」から始まる一日。元気なあいさつから始まる朝が私はずっと好きだった。朝起きたら家族がいて、学校に行けば友達に会える。先生に会える。友達とけんかした次の日も、気まずさゆえに話したくないときもあるが、「おはよう」を言えば、気分が和むから不思議だ。家でも、けんかした次の日も、私が反抗期だったときも、たとえ返事をしなくても、いつでも母は「おはよう」と「行ってらっしゃい」を言ってくれた。

「朝」という漢字をよく見てみると、「十月十日」と書いてある。「十月十日」トツキトオカ」といふと、受精卵であった私たちが、お母さんのおなかの中で生まれてくる準備をする期間である。だから、私たちは生まれてきてからも「朝」がくるたびに生まれ変わっているのかもしれない。どんなに疲れていても、どんなに辛いことがあつても、どんなに苦しい夜でも、次の朝に起きたとき、また生まれ変わった自分になれる。新しい生命の息吹が「朝」という漢字には込められているのかもしれない。

そんな朝だからこそ、前の日にけんかをしていようと、「今日も頑張つておいで」という思いやりの気持ちで、母はあいさつをしてくれて

いたようだ。

英語ではどうだろうか。英語の朝のあいさつといえば「Good morning」だ。これには「I wish you」が省略されている。「Good morning」は「I wish you good morning.」という「私はあなたによい朝が訪れますように祈っています。」という『お祈り』の意味からきているのだ。

だから英米人は、その日の天気が悪かつたとしても、決して「Bad morning」とは言わない。それは「天気は悪いけれども、私はあなたにgoodなmorningが訪れることをお祈りしています。」という気持ちがあるからだ。どんな状況であれ、英語でも相手のことを思いやり、前向きな言葉であいさつを交わす。(さらに詳しく調べてみると、「Good」の語源は「God(神)」であるようだ。「Good morning.」にはいつも「God」の「加護がありますように」という気持ちまで含まれているようだ。)

日本語の「おはよう」、英語の「Good morning.」。言葉はちがえど、相手への思いやりで交わすあいさつ。初対面であつても、年齢や立場がちがつても、そのときの気分がよくなかつたとしても、あいさつを交わすだけで気持ちが通い合う。あいさつがコミュニケーションの潤滑油になっているのは、もしかすると万国共通なのかもしれない。

▼▲継続希望の方へ▲▼

- ▶卒業や転校等で創学舎を離れた方にも、ご希望があれば創学舎ニュースを無料で送ります。
- ▶在籍していた教室までご連絡ください。

(極村)